

協働パイロット事業 (H26) 企画提案書

団体名：NPO 法人ホスピタル・プレイ協会

1. 事業の名称

障がい児・者に対するやさしい歯科治療を実現させるための協働

2. 事業方針 (市民ニーズや協働で取り組む意義を踏まえてください)

ホスピタル・プレイ・スペシャリスト (以下 HPS) は、遊びを使って病気や障害のある人々に「やさしい医療」を提供する英国生まれの専門職です。NPO 法人ホスピタル・プレイ協会は、日本における HPS の職能団体です。HPS は全国のこども病院等で勤務し、子どもにやさしい医療の実現のため、小児医療チームの一員として日々活躍しています。処置や検査に対して恐怖心を抱く子どもたちの療養環境を改善する支援を行い、その結果、医療とかかわる子どもたちが医療に対する信頼を持ち続けることができている。当法人ではこれまで HPS 養成校である静岡県立大学短期大学部と協働し、医療の中にホスピタル・プレイを取り込む支援の普及・啓発を行ってきました。

障がい児・者の歯科保健推進事業は、静岡市の抱える最重要課題です。受診前の待ち時間が待ちきれないこと、歯科受診がたいへん難しいことが障がい児・者の各団体からも指摘されています。その原因は、障がいの有無だけではなく、歯科医療の提供の方法にも課題があると思われます。病気や障がいを持つ人々にやさしい治療を提供する当法人が、障害福祉課や健康づくり推進課と協働し、HPS による障がい児・者の歯科医療モデルを展開し、歯科分野における医療環境の改善を実現します。静岡発のモデルが、障がい児・者の円滑な歯科医療機関への受診の第1歩となり、静岡市内の地域歯科医療機関に広がるだけでなく、全国へ発信する「しずおか歯科モデル」として広がっていくよう、この協働パイロット事業を企画いたしました。



※これまで日本では歯科分野におけるホスピタル・プレイ活動はまだ実施されておらず、初めての試みとなります。

3. 協働にあたって提案団体が果たす役割及び行政に望むこと（市の役割）

団体の役割

- ① 静岡市障害者歯科保健センターの院内環境の問題把握と改善のための助言
- ② HPS による受診トレーニングについての個別計画表の作成
- ③ HPS の派遣や調整
- ④ 受診を促進するツールなどの作成
- ⑤ 歯科医療従事者向け研修の実施
- ⑥ 事業成果指標の作成

行政に望むこと

静岡発の HPS による「しずおか歯科モデル」を構築するために、まずは障がい児・者にどのような歯科医療の環境が提供されているのかについて現状を知る必要があります。そこで、障害福祉課および健康づくり推進課から、障がい児・者の歯科医療・保健の専門機関である静岡市障害者歯科保健センターに見学のための調整をお願いしたいと考えています。そのうえで静岡市障害者歯科保健センターにおいて、どのように診療が行われているのか、診察の際にどのような問題があるのかを教えていただき、現状の実際を全体的に把握することが必要であると考えます。

また、地域歯科医院等でも障がい児・者に対しての受診サポートができるよう、障害福祉課および健康づくり推進課から、静岡市内の歯科医院への HPS による歯科モデルの取り組みに関する連絡調整を協力したいと考えています。

4. 成果目標（できる限り具体的に表現してください）

1. 個別受診トレーニングの成果に対する目標

- ① 受容段階をスケール化して、改善を確認する
- ② HPS が関わった患者の受容状況の改善を目標にする
- ③ 患者および家族の満足度調査を行い、満足度の向上を目指す

2. 歯科医療従事者研修

- ① 研修会前後のテストを行い、参加者全ての技術・知識・態度の向上を目指す

5. 事業計画

1. 現状把握

- ①障がい者の歯科医療や保健活動の現場を見学し、受診を困難にする原因について確認する
- ②特に静岡市障害者歯科保健センターの現状把握を行う

2. 課題の抽出、解決策の検討

- ①歯科医療の場面における受診を困難にする原因を抽出する
- ②改善するために必要な知識、技術、態度、器材等を検討する

3. 静岡市障害者歯科保健センタースタッフに対する院内研修実施と環境改善の助言

- ①上記解決策について院内研修を行う
- ②院内環境の改善について助言を行い、必要な器材等を作成し提供する

4. 障がい児・者への個別対応

- ①静岡市障害者歯科保健センターを初めて受診する患者に対する歯科受診のための支援を個別に実施する
- ②静岡市障害者歯科保健センターから地域歯科医療機関に受診できるようになるための支援を個別に実施する

5. 静岡市内の歯科医療従事者に対する研修

- ①必要な知識、技術、態度等について普及・啓発を行う
- ②研修カリキュラムの作成に対して支援を行う

6. スケジュール

6月から8月まで

- ①障がい者の歯科医療や保健活動の現場を見学し、受診を困難にする原因について確認する
- ②特に静岡市障害者歯科保健センターの現状把握を行う
- ③歯科医療の場面における受診を困難にする原因を抽出する
- ④改善するために必要な知識、技術、態度、器材等を検討する

9月から

* 静岡市障害者歯科保健センタースタッフに対する院内研修実施と環境改善の助言

- ①上記解決策について院内研修を行う
- ②院内環境の改善について助言を行い、必要な器材等を作成し提供する

* 障がい児・者への個別対応

- ①静岡市障害者歯科保健センターをはじめ、歯科医療に初めて受診する患者に対する歯科受診適応トレーニングを個別に実施する
- ②静岡市障害者歯科保健センターから地域歯科医療機関に受診できるようになるための地域移行トレーニングを個別に実施する

* 地域歯科医療従事者に対する研修

- ⑨必要な知識、技術、態度等について普及・啓発を行う
- ⑩研修カリキュラムの作成に対して支援を行う

団体名：NPO 法人 ホスピタル・プレイ協会

7. 実施体制および主要スタッフの経歴

本事業の実施にあたり、障害福祉課および健康づくり推進課と当法人で協働し、現状把握から静岡市障害者歯科保健センタースタッフへの研修および歯科医療を受診する障がい児・者への個別トレーニングの実施、さらには地域歯科医療従事者への研修、研修カリキュラムの作成支援を実施する。

事業統括 : 松平千佳 静岡県立大学短期大学部 社会福祉学科 准教授、HPS 養成教育事業責任者/NPO 法人ホスピタル・プレイ協会 すべての子どもの遊びと支援を考える会 理事長

講師・トレーニングスタッフ : 中山陽子 NPO 法人 ホスピタル・プレイ協会 すべての子どもの遊びと支援を考える会 在宅援部門スーパーバイザー /元・静岡県立こども病院 HPS

その他(事務担当) : 南 伸予 静岡県立大学短期大学部 HPS 事務局/NPO 法人 ホスピタル・プレイ協会 すべての子どもの遊びと支援を考える会 理事

8. 特にアピールしたいこと（専門性、独自性、先駆性、実績など）

ホスピタル・プレイ・スペシャリスト（HPS）は、英国で誕生した専門職であり、子どもが治療で感じる苦痛やストレス、不安などを遊びの力を用いて軽減し、医療と関わる病児・障害児とその家族を支援します。

平成 19 年度から静岡県立大学短期大学部で HPS 養成事業が始まり、平成 25 年度末までで 115 名の HPS が誕生しました。そのうち 87 名が会員となり、全国の医療機関・療育施設などで子どもにやさしい医療の実現のためのホスピタル・プレイ活動に積極的に取り組んでいます。現在、日本において HPS の養成は静岡県立大学短期大学部のみであり、また日本生まれの HPS による活動は当法人以外にはありません。

HPS および当法人の活動につきましては、HPS 活動紹介用 DVD、パンフレット、HPS 事例集を同封いたしますので、ご高覧いただけましたら幸いです。

病気や障害があっても、子どもにとって遊びはすべての始まりの活動です。子どもは、遊びから学び、遊びながら成長します。医療とかかわりを持つ子どもたちが、その経験を肯定的なものとして受け止められるよう、生命を保障するためという大義名分の下に阻害される可能性のある子どもの権利を尊重し、擁護していきます。そして、病気・障害があるからこそ、治療や処置の中でも子どもが安心感や信頼感を作り出すことができるよう、遊び活動を用いて支援します。

今回の協働パイロット事業では、静岡市と協働し、HPS による障がい児・者へのやさしい歯科医療を実現させ、静岡市から発信する障がい児・者にやさしい歯科治療「しずおか歯科モデル」の実現のために努めてまいります。

(様式3)

協働パイロット事業 (H26) 見積書

団体名: NPO 法人ホスピタル・プレイ協会

企画のタイトル: 障がい児・者にやさしい歯科医療の実現

項目	金額	説明
・歯科受診トレーニング個別支援 にかかる費用	140,000 円	・トレーニングスタッフ人件費 25,000 円*5ヶ月 ・トレーニングツール材料費 3,000 円*5ヶ月
・地域移行トレーニング個別支援 にかかる費用	140,000 円	・トレーニングスタッフ人件費 25,000 円*5ヶ月 ・トレーニングツール材料費 3,000 円*5ヶ月
小計 A	280,000 円	
消費税 B = A × 0.08	22,400 円	
合計 A + B	302,400 円	

◎実費弁償契約の希望の有無 有 無

※ 参加費の徴収、物品の販売、提案団体の自己負担等、委託料以外の財源がある場合

収入見込み額	金額	主な用途
・静岡市障害者歯科保健センター内スタッフへの院内研修	@3,000 円*10 名* 3 回	講師謝金、配布資料
・地域歯科医療従事者への研修	@1,000 円*10 名* 3 回	講師謝金、配布資料